

2005年7月期

決算説明会

～ 光を科学し、社会に貢献する ～

シーシーエス株式会社

(ジャスダック 証券コード6669)

2005年9月20日

<http://www.ccs-inc.co.jp/>

本日のテーマ

- ◆ 2005年7月期決算説明 5
- ◆ 2006年7月期経営計画 13
- ◆ 中長期ビジョン 28

シーシーエスの企業理念

社是	お客様に愛と感謝
企業理念	光を科学し、 社会に貢献する
企業ビジョン	新たな光産業を創出し、 光の世界企業を目指す

シーシーエスの事業領域

工業用LED照明事業

画像処理用
LED照明で
国内シェア1位
(60%)

新規事業

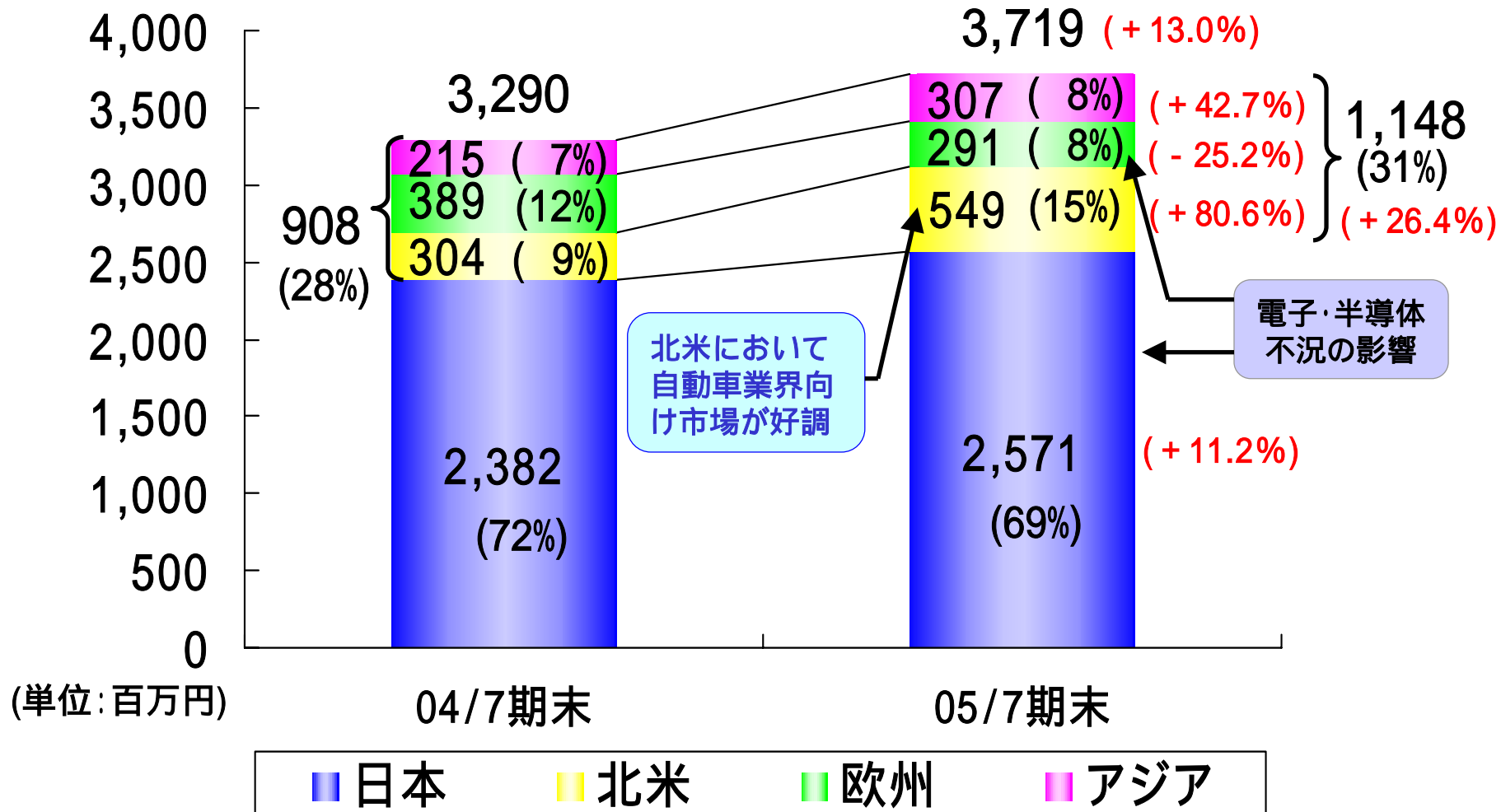
顕微鏡用照明分野

農業用照明分野

医療用照明分野

2005年7月期決算説明

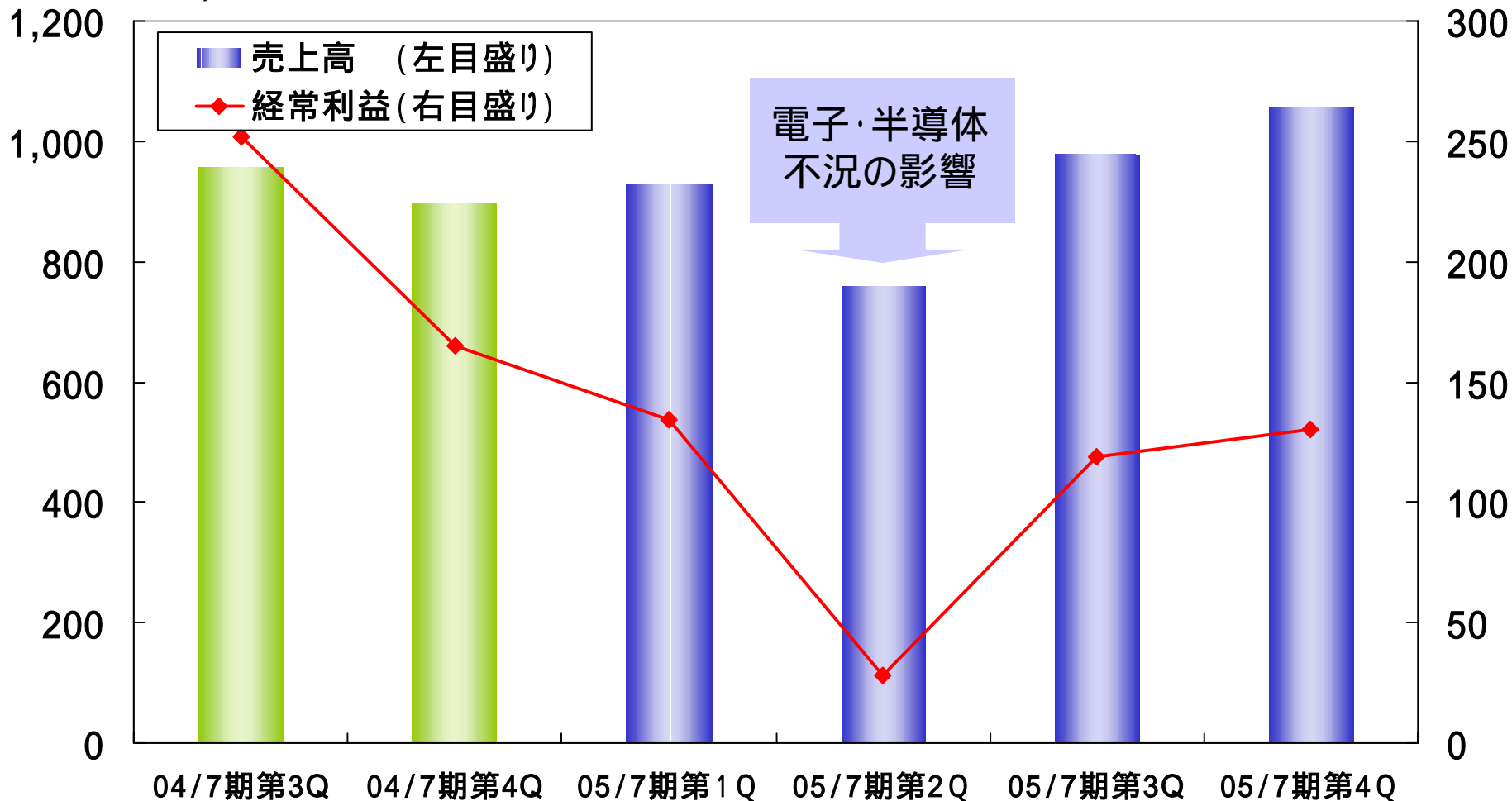
地域別売上高(連結)



売上高および経常利益の推移 (連結)

(単位:百万円)

(単位:百万円)

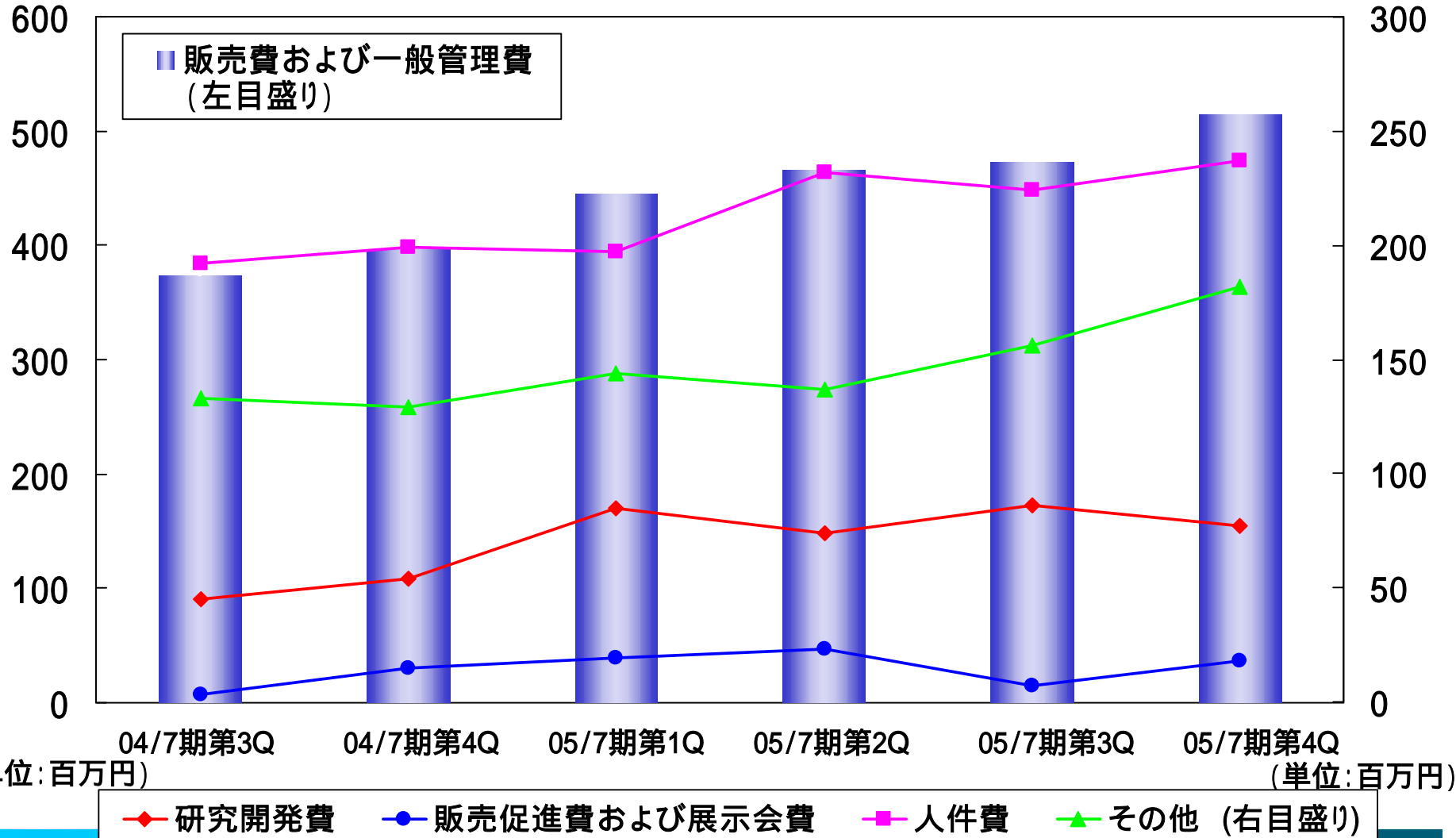


損益計算書(連結)

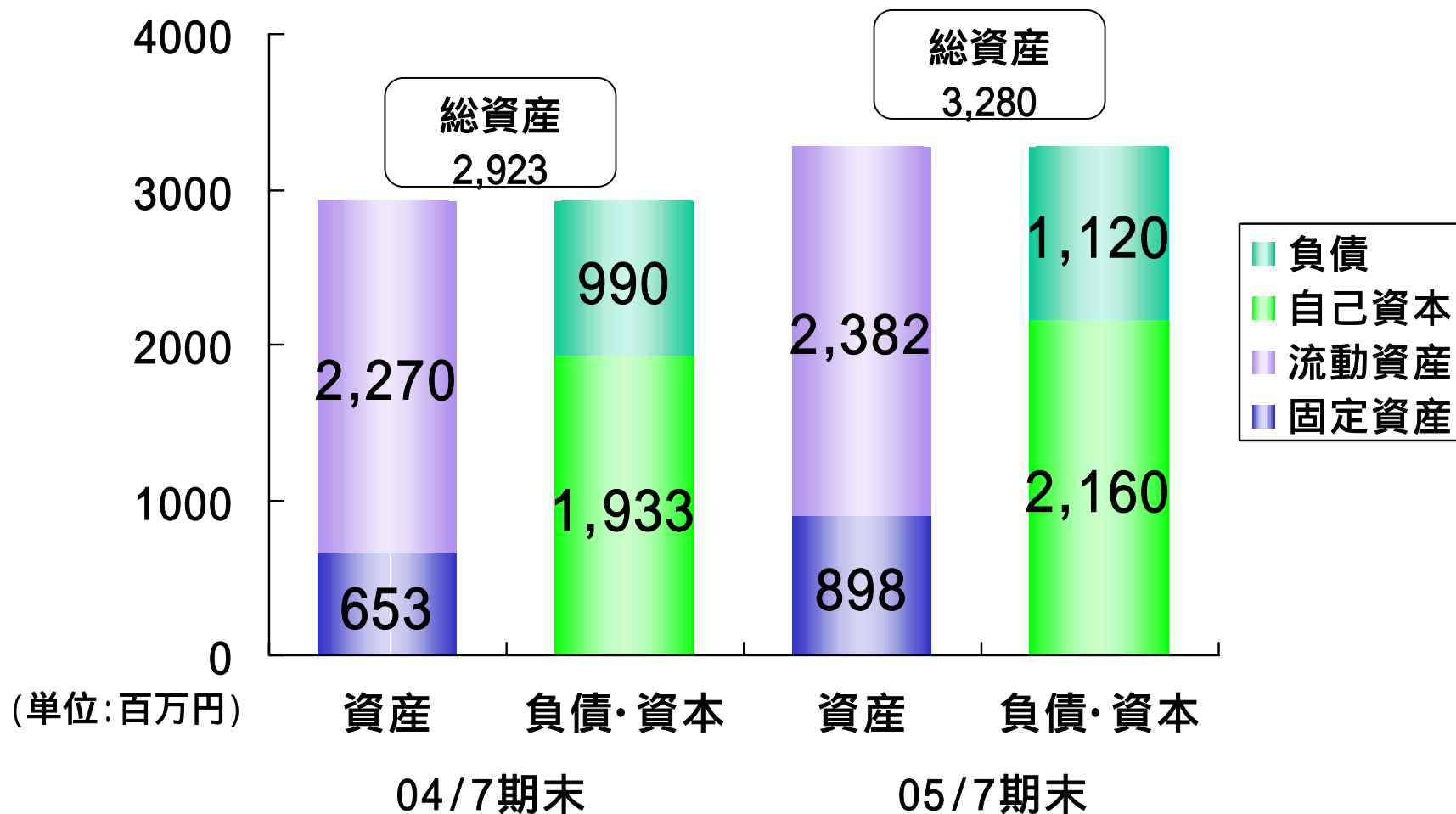
(単位:百万円)

	2004年7月期 期末	2005年7月期 期末	【前年同期比】
売上高	3,290	3,719	+13%
売上原価	1,203(36.6%)	1,406(37.8%)	+17%
売上総利益	2,087(63.4%)	2,313(62.2%)	+11%
販管費	1,437(43.7%)	1,900(51.1%)	+32%
営業利益	649(19.7%)	412(11.1%)	-37%
経常利益	628(19.1%)	413(11.1%)	-34%
当期純利益	387(11.8%)	230(6.2%)	-41%
研究開発費	166(5.0%)	323(8.7%)	+102%
販売促進費 および展示会費	32(9.7%)	69(1.9%)	+109%
減価償却費	44(1.3%)	74(2.0%)	+68%
設備投資額	515	239	-54%

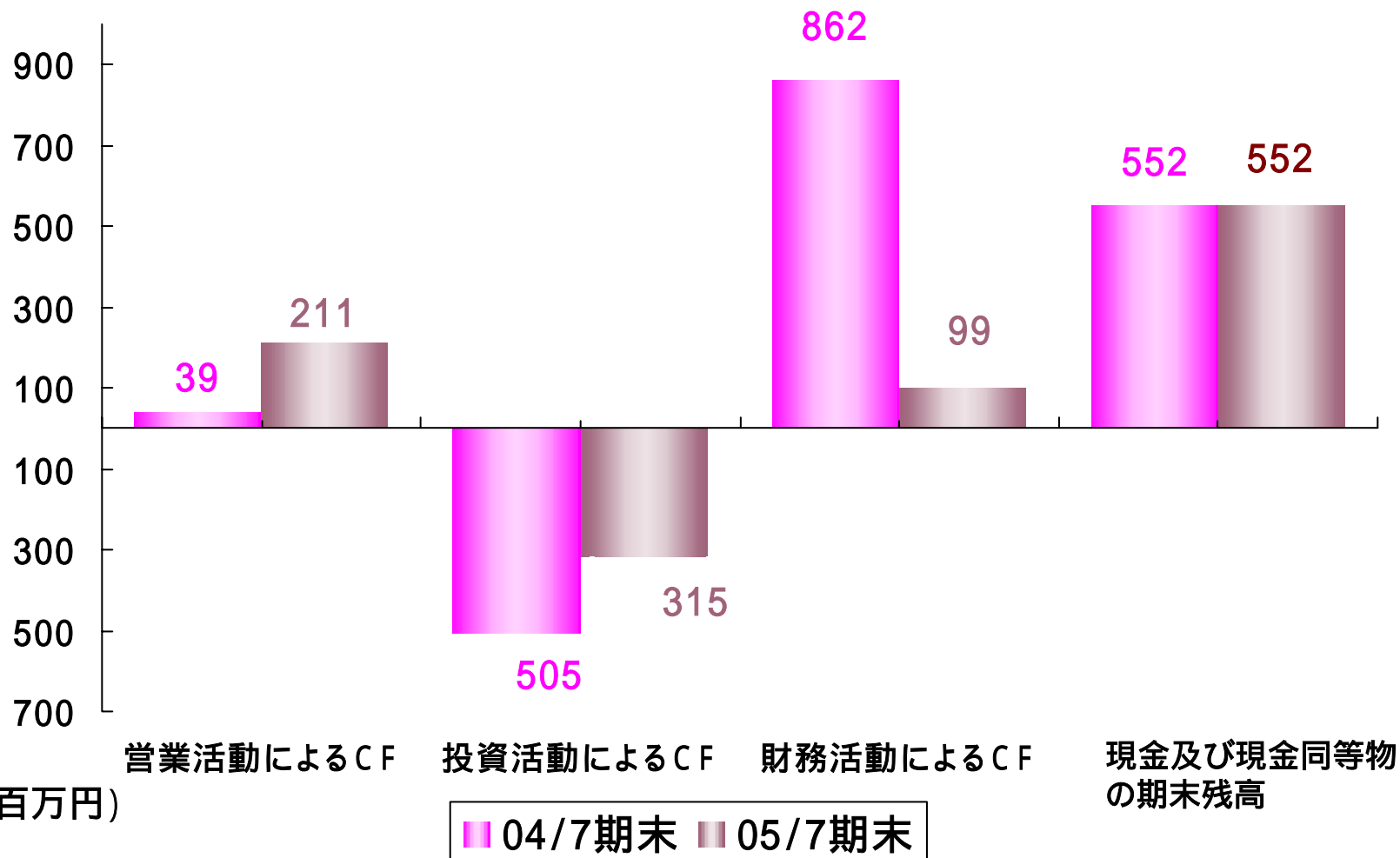
販売費および一般管理費の推移



貸借対照表(連結)



キャッシュフロー(連結)



主なトピックス

2005年7月期基本戦略

ハロゲン置換え市場の攻略

高輝度スポット照明を販売開始(04/8)
高輝度ライン照明を開発

自動車 食品業界等へ注力

自動車業界および食品業界向けの新製品(8機種)を開発
自動車組立工程における高輝度スポット照明を受注(04/8)

グローバル展開

四極体制(日本 北米 欧州 アジア)の確立
RDV(S)PTE LTDの100%子会社化(04/9)
現地法人CCS Europe N.V. 設立(04/11)

新規事業の立ち上げ

顕微鏡用LED照明(2機種)を販売開始(05/3)
歯科用レジン硬化LED照明を販売開始(05/2)
研究用インキュベーター(04/9)・パネル(05/3)を販売開始
植物育成実験プラントの本稼動(05/6)

特許戦略

出願件数: 42件、登録件数: 9件

本部制の導入

権限委譲、経営のスピードアップ



その他トピックス

品質マネジメントシステムISO9001認証取得(05/6)

2006年7月期経営計画

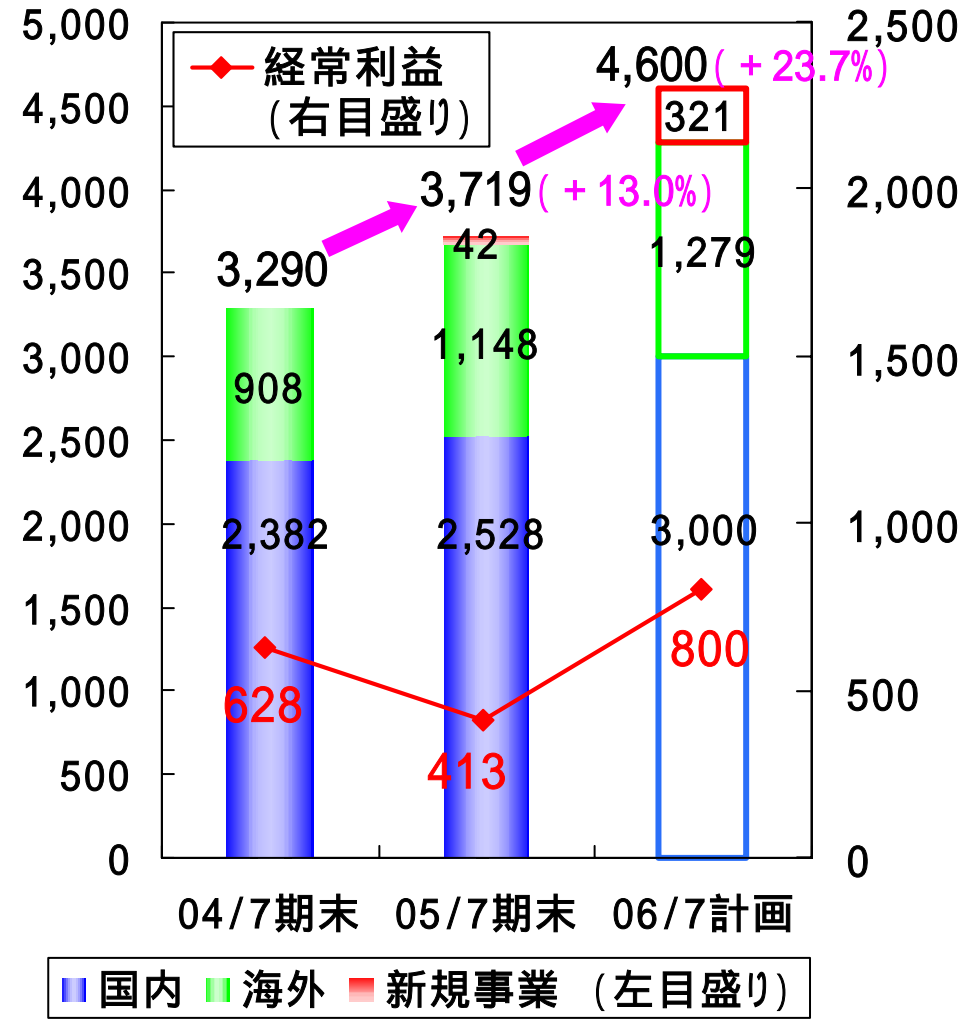
第13期基本戦略

(2006年7月期)

1. ハロゲン・蛍光灯攻略商品による市場開拓
2. グローバル化の推進
3. 新規事業の確立
4. お客様の満足度向上
5. 環境への取組み強化
6. 知的財産の強化
7. 財務体質の強化

(単位:百万円)

(単位:百万円)



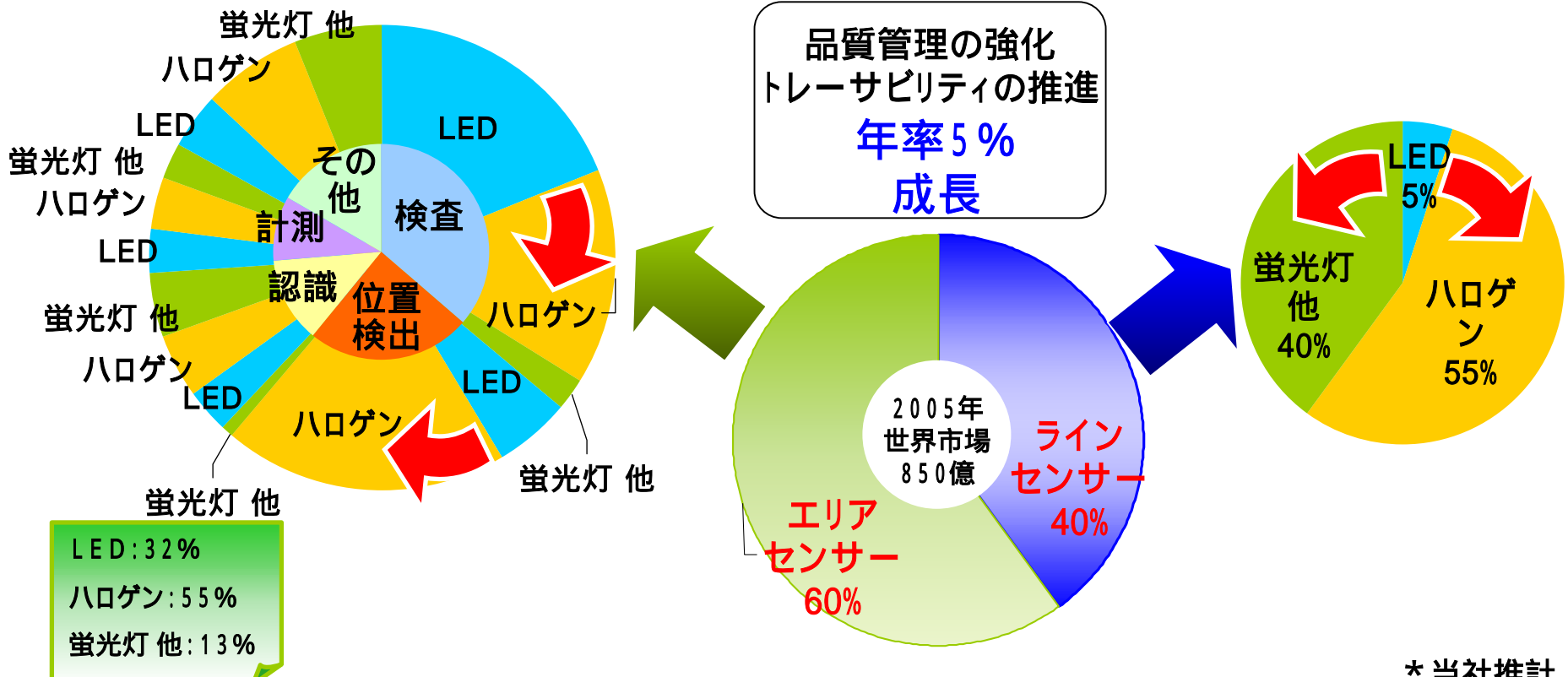
1. ハロゲン・蛍光灯攻略商品による 市場開拓

- ラインセンサー市場の攻略
- 3品業界向け攻略
- 自動車業界向け攻略

国内売上高
25.2億 30億
(2005年 (2006年
7月期) 7月期)

3品業界：食品、医薬品、化粧品業界

当社をとりまく環境 ~ 画像処理用照明市場 ~



* 当社推計

ハロゲンからLEDへの置換えが加速

- ・LEDの高輝度化
- ・環境対策 (CO₂削減)
- ・法規制 (RHS指令)

自動車・3品業界向けラインナップの充実

3品業界攻略

フラット・ドーム照明

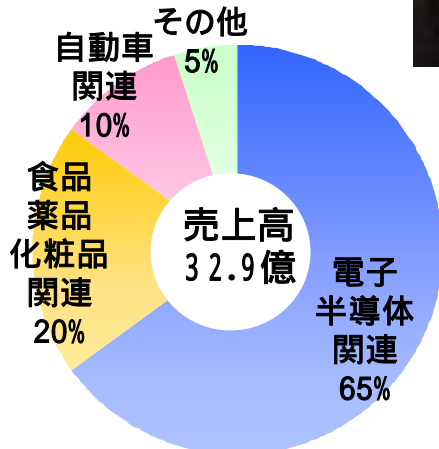
LFXシリーズ



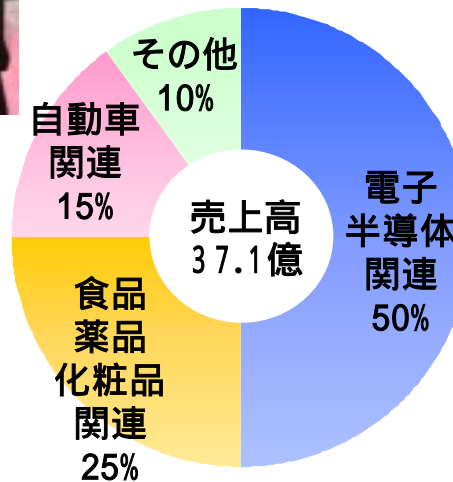
自動車組立

高輝度スポット照明

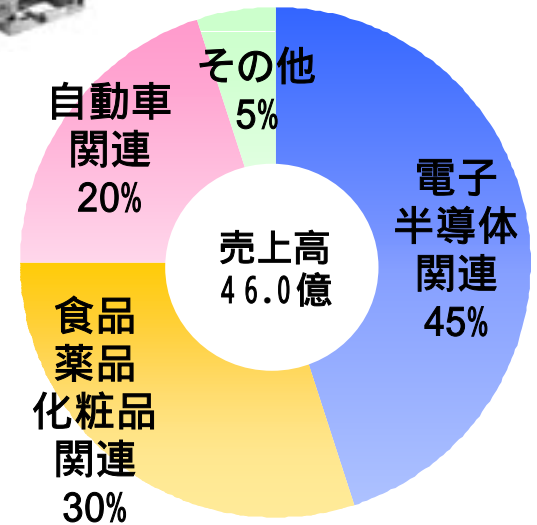
HSLシリーズ



2004年7月期



2005年7月期



2006年7月期(計画)

ラインセンサー市場におけるターゲット

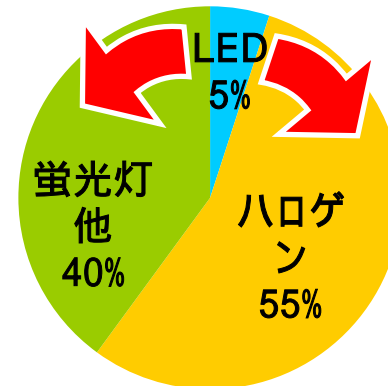


HLNDシリーズ

- 従来品の5～8倍の明るさ
- 低価格 - ハロゲンの半分

【用途例】

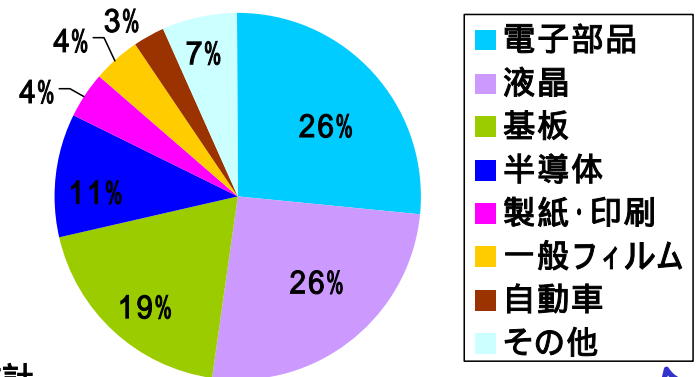
アルミ缶外観検査、自動車用ガラスの検査
薬品用フィルムの検査、印刷物の検査
電子部品の検査、液晶の検査



ラインセンサー市場 光源別割合

新規導入
+
LEDへの置換え
ニーズ

LEDの高輝度化



* 当社推計

ラインセンサー市場 業界別割合

2. グローバル化の推進

現地における技術サポートの強化による基盤固め



3. 新規事業の確立



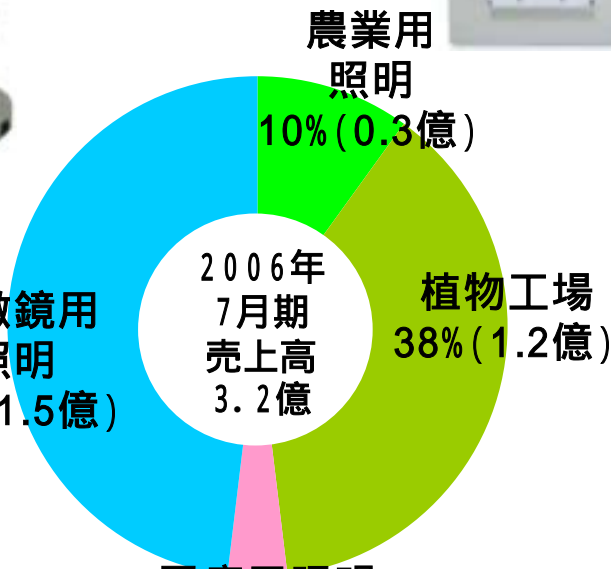
各社の顕微鏡用光源



顕微鏡用
照明
48% (1.5億)

歯科用レジン硬化用照射器

医療用照明
4% (0.1億)



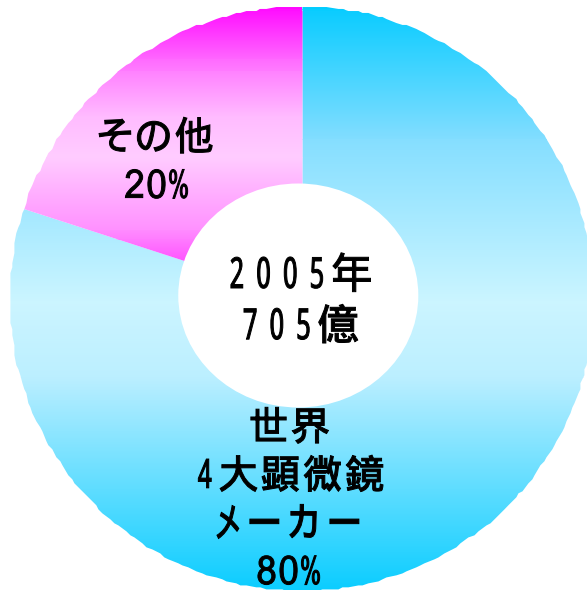
植物育成用パネル
およびインキュベーター



植物育成実験プラント

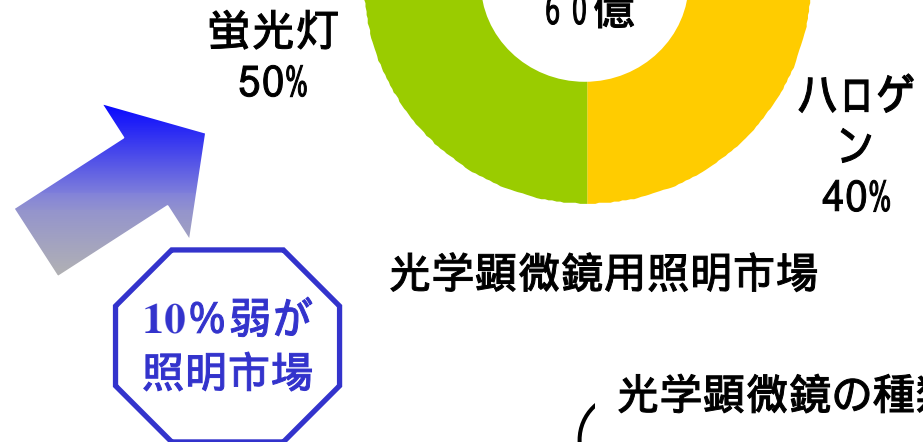
顕微鏡市場

- 新規導入
- 市場の置換え需要



光学顕微鏡市場

* 当社推計



光学顕微鏡の種類

実体顕微鏡
測定顕微鏡
生物顕微鏡
工業顕微鏡

顕微鏡市場におけるターゲット

世界4大顕微鏡メーカーへの納入拡大 2005年3月から各社顕微鏡に搭載



実体顕微鏡



測定顕微鏡

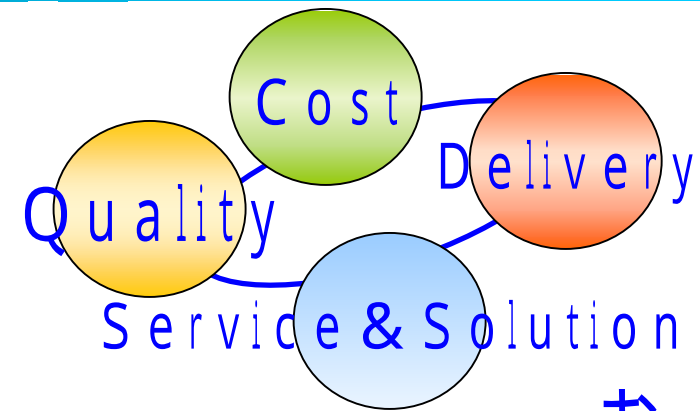
独自の集光技術と
放熱技術により、
高照度を実現

約50,000ルクス
(蛍光灯の3倍以上)
(他社LED照明の2倍以上)



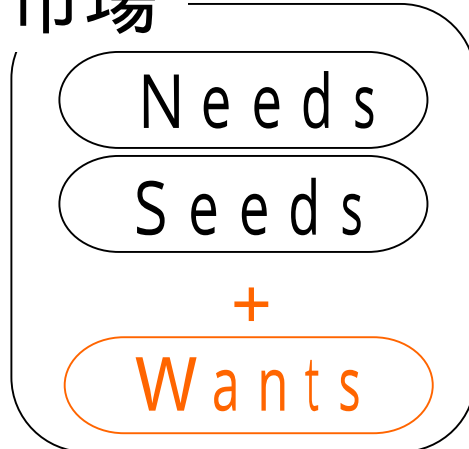
2006年7月期 重点顧客向け約8機種追加予定

4. お客様の満足度向上 ～ Q C D S の継続的改善～



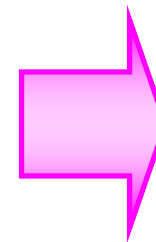
お客様の満足度向上

市場



付加価値の高い
商品を企画・提案

業務プロセスの標準化による
トータル・リード・タイムの短縮



企画・開発から
量産化までを
スピード化

5. 環境への取組み強化

- ・環境にやさしいLEDの普及に注力
地球温暖化につながるCO₂削減の提案

〔京都議定書の発効【2005年2月】
日本においては、2010年までに14%CO₂削減
が課せられている〕

- ・6 有害物質を含まない商品の提供

〔RoHS指令の施行【2006年7月】
欧州(EU)における環境負荷物質の規制
対象物質:鉛、水銀、カドミウム、6価クロム、PBB、PBDE〕

- ・環境マネジメントシステムISO14001認証取得
2006年6月予定



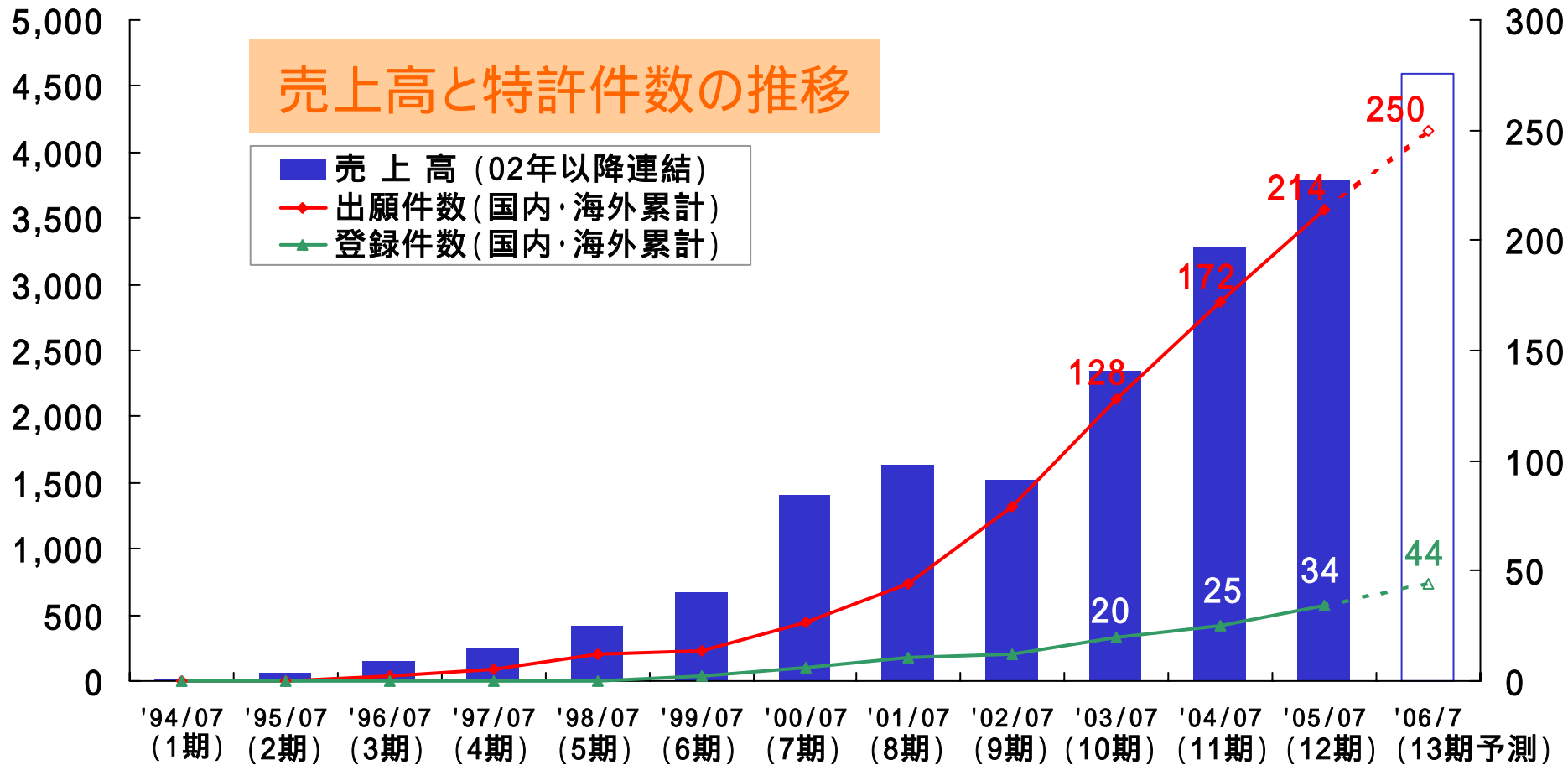
6. 知的財産の強化～権利行使と保護～

(単位:百万円)

(単位:件)

売上高と特許件数の推移

- 売上高 (02年以降連結)
- 出願件数 (国内・海外累計)
- ▲ 登録件数 (国内・海外累計)



7. 財務体質の強化

営業キャッシュフローの改善

- ローコスト・オペレーションの推進
- 売掛債権の短縮
- 在庫の圧縮

➡ **一人当たりの生産性向上**

2006年7月期

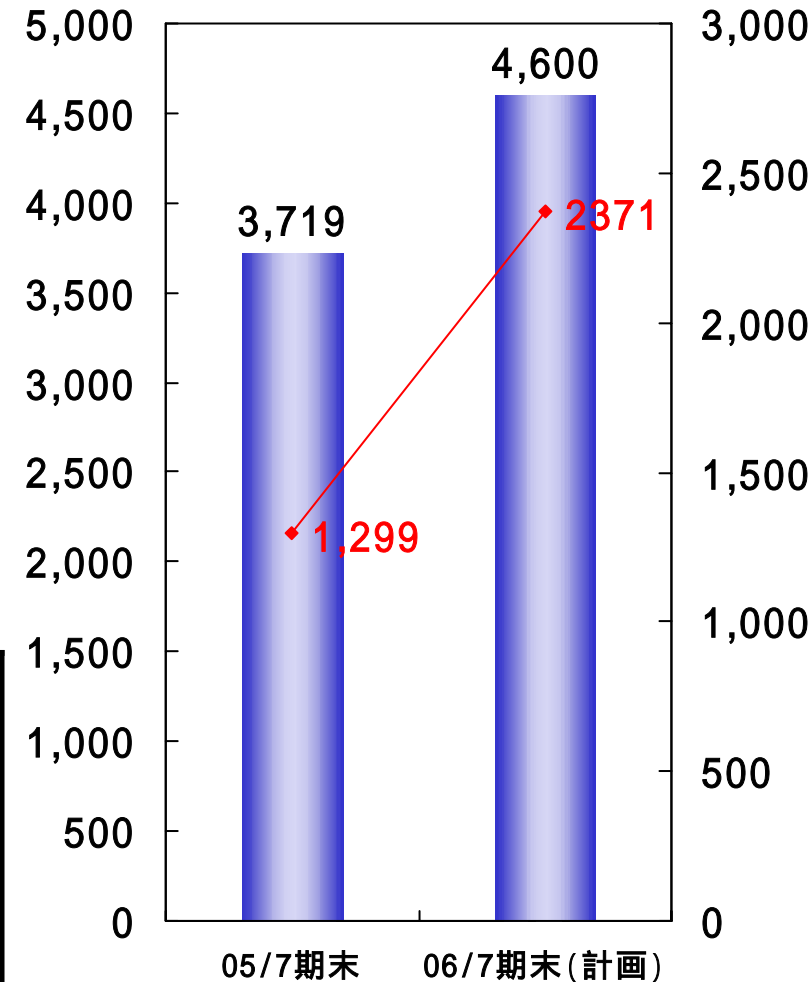
2005年7月期

	上期	下期	計		上期	下期	計
	金額	金額	金額		金額	金額	金額
売上高	2,100	2,500	4,600		1,687	2,032	3,719
販管費	995 47.4%	983 39.3%	1,979 43.0%		911 54.0%	989 48.7%	1,900 51.1%
営業利益	275 13.1%	537 21.5%	812 17.7%		173 10.3%	239 11.8%	412 11.1%

(単位:百万円)

(単位:百万円)

(単位:千円)



■ 売上高(左目盛り)

◆ 一人当たり当期純利益(右目盛り)

2006年7月期計画数値

(単位:百万円)

2006年7月期

2005年7月期

	上期		下期		計	
	金額	対前年比	金額	対前年比	金額	対前年比
売上高	2,100	124.5%	2,500	123.0%	4,600	123.7%
売上総利益	1,270 60.5%	117.1%	1,520 60.8%	123.8%	2,790 60.7%	120.6%
販管費	995 47.4%	109.2%	983 39.3%	99.4%	1,978 43.0%	104.1%
営業利益	275 13.1%	159.0%	537 21.5%	224.7%	812 17.7%	197.1%
経常利益	269 12.8%	166.0%	531 21.2%	211.6%	800 17.4%	193.7%
当期純利益	160 7.6%	161.6%	330 13.2%	250.0%	490 10.7%	212.1%

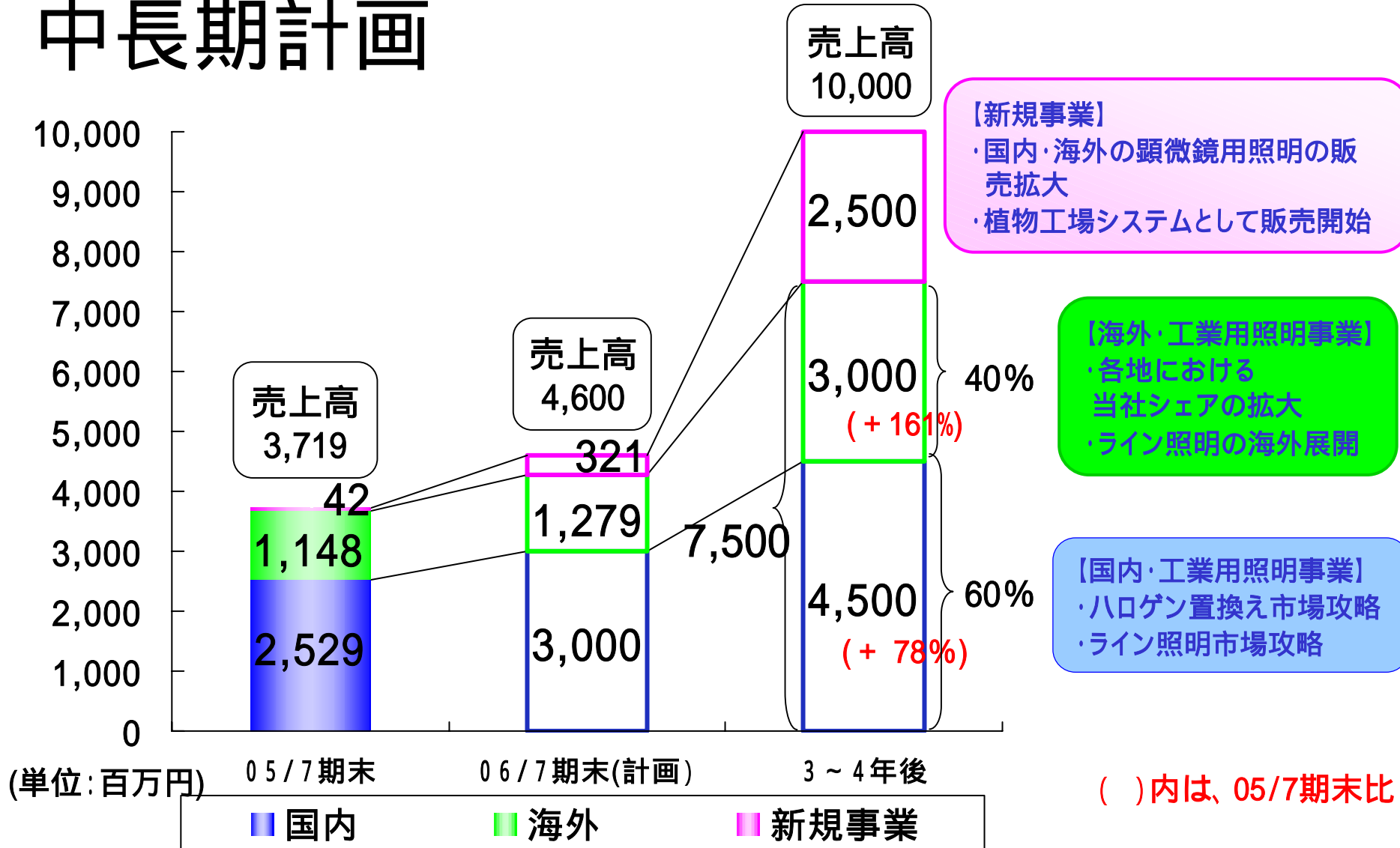
上期	下期	計
金額	金額	金額
1,687	2,032	3,719
1,085 64.3%	1,228 60.4%	2,313 62.2%
911 54.0%	989 48.7%	1,900 51.1%
173 10.3%	239 11.8%	412 11.1%
162 9.6%	251 12.4%	413 11.1%
99 5.9%	132 6.5%	231 6.2%

研究開発費	390	120.7%
売上高新製品比率	20%	
減価償却費	85	114.9%
設備投資額	150	62.8%

323
13%
74
239

中長期ビジョン

中長期計画



注意事項

当資料は、当社株式等有価証券への投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終的なご判断は、投資家の方々ご自身がなさるようお願いいたします。



広報・IR室 TEL (075) 415-8291 FAX (075) 415-7723
京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町374番地

(ジャスダック、証券コード6669)

2005年9月20日

<http://www.ccs-inc.co.jp/>